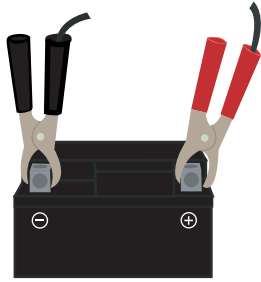
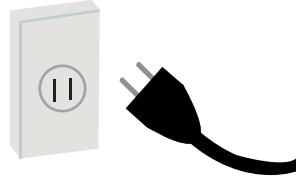


Optimate™4 クイックガイド

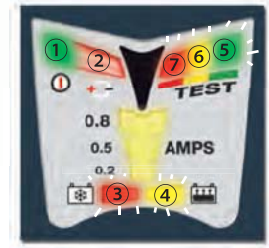
1、ワニ口クリップの赤、黒の順に接続。
*車両ケーブルも同様



2、家庭用 100V 電源に本体を接続。

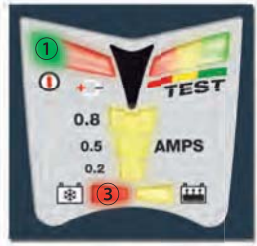


3、LED①点灯。
LED③、④、⑤、⑥、⑦が 2 度点滅。

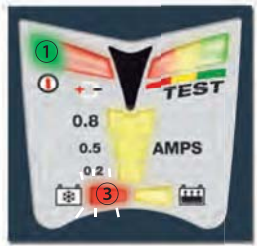


*ワニ口、車両ケーブルを逆に接続している場合は LED②が点灯。

<サルフェーションを感知した場合>

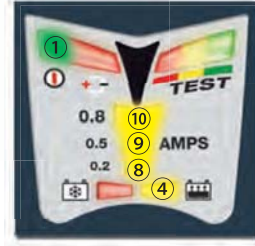


4、回復充電が作動し、LED③が点灯。

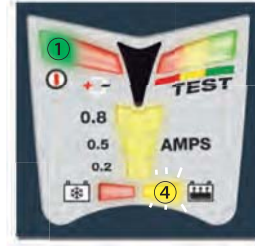


5、深放電やサルフェーションが深刻な場合はターボ回復充電が作動し、LED③が点滅。

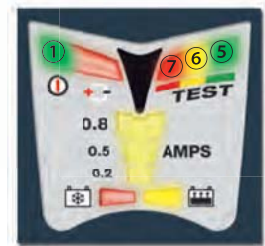
<サルフェーションを感知しなかった場合>



6、通常充電開始。LED①が点灯。電流値によって LED⑧、⑨、⑩が表示。電圧が 14.3V に達した時点で充電確認へ移行。



7、満充電に達した時点で充電確認が 30 分間行われる。LED④が点滅。この間にバッテリーの充電が必要と判断された場合は通常充電、充電確認が繰り返されます。



8、充電確認後、LED⑤、⑥、⑦で結果表示され、メンテナンスモードへ移行。

*点灯：診断結果
点滅：電圧保持テスト

<テスト LED 結果表示>

要検査					
VOLTS	~12.2	12.2~12.4	12.4~12.5	12.5~12.7	12.7~
開放型	×	40-60%	61-80%	81-100%	100%
GEL	×	×	40-60%	61-80%	81-100%
AGM/MF	×	×	40-60%	61-80%	81-100%

<充電プログラム>

